資料４－３

在宅医療に関する実態調査（各地区医師会）

集計結果まとめ

【府域版】

令和４年９月

保健医療企画課

**調査の概要**

**（１）調査名**

在宅医療（訪問診療・往診）に関する実態調査【各地区医師会】

**（２）調査の目的**

・第８次医療計画の検討に向け、在宅医療の実態を把握する。

 ・調査結果から在宅医療にかかる課題や工夫している点等を各二次医療圏の懇話会でも共有し、地域の訪問・診療体制について検討する際の参考とする。

**（３）調査対象**

　　大阪府内の57地区医師会

**（４）調査方法**

　・対象の地区医師会あてに、メールにて調査票ファイルを送付し、調査ファイルでの回答を依頼した。

　・調査期間：令和４年７月1日～令和４年７月31日

**（５）回収結果**大阪府全体　57件　（回収率　100%）

▶　**集計結果**

**B　訪問診療の体制**

１　訪問診療を実施している医療機関数



２-１）訪問診療に関する体制　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２）訪問診療体制（複数選択可）



３-１）地域の訪問診療にかかる体制の　　　　　２）「協議の場」の性質

構築・維持を検討する「協議の場」



３）メンバーの職種（複数選択可）　　　　　　　　　　　　４）連携における課題（主な自由記載概要）



４　訪問診療の現状と今後の課題（主な自由記載概要）



５　ICTの活用状況（複数選択可）



６　「大阪府在宅医療推進事業」（H26-29年度）の活用及び活用してよかった点（主な自由記載概要）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　

**C　小児への訪問診療**

１　小児への訪問診療の実施状況

１）地区内の医療機関数（病院含む）　　　　　　　　　　　２）うち、小児科を標榜しない医療機関数

 

２　小児への医療提供体制（訪問診療等）

１）地域の訪問体制　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２）地域で構築中の体制（複数選択可）



１）「協議の場」の有無　　　　　　　　　　２）医師会の参画　　　　　　　　　　　　　３）担当事務局



４）　１）で選択した協議の場に出席している職種　　　　　４ 地域の小児訪問診の現状と課題

　　　（複数選択可）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（主な自由記載概要）

５　医療的ケア児への対応等

１）　訪問診療の課題・連携等について（複数選択可）　　　　　　　　　今後の拡大事業



**D　新型コロナ対応における医療提供**

１　新型コロナ陽性患者（自宅療養者）への往診体制

１）自宅療養者への往診体制（複数選択可）



２　高齢者施設等への診療体制と対応（複数選択可）



３　困ったこと・課題・工夫されたこと（主な自由記載概要）





４　連携において影響受けたこと等（主な自由記載概要）



５　コロナで始めた取組み（主な自由記載概要）



※１の記載内容詳細

　・既存の在宅往診チームへの新規参入

・連携システムの新規構築、または、既存システムを利用したさらなる連携強化

・医師会による医師の派遣、診療マニュアルの作成・医療機関への周知、さらなる情報共有

・新たな協議の場の設置、往診体制づくり

**E　災害時対応**

１　対策の有無　　　　　　　　　　 ２　１で「はい」を選択した内容（複数選択可）



３　貸出可能なバッテリー台数・・・全医師会で「なし」